

HOMETOWN HISAWA EDUCATION ～学びの本拠地・検沢

平成29年5月12日(金)

松っ子だよ

検沢小学校学校だより No.3

文責：校長 星 俊 夫

☆ 運動会の練習、がんばっています！！



ゴールデンウィークも終わり、今子どもたちは、5月20日(土)の運動会に向けて練習に取り組んでいます。今週は、天候が不順で寒暖の差が激しかったのですが、子どもたちは元気いっぱいです。1年生は、初めての運動会なのでわくわくしていることと思います。勝っても負けても、一

生懸命がんばり、胸をはる姿を見せてくれることでしょう。

また昨年度同様、保護者の皆様には、準備や運営に加え、紅白に分かれて様々な演技や競技に参加していただきます。学校と地域が一つになった行事にしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

左の詩は、中島 芭旺という10歳の男の子が創った詩です。右は、齋藤喜博と

いう教育者の写真集「いのち、この美しきもの」にある言葉です。

大人達は老いていく。
そして僕たちは
大人達が想像もつかない様な
未来を生きていく。
だから、大人と子供の僕たちが
一緒に何かを創っていくのが僕の理想

教育という仕事は、美学的なものだ
といっこともできる。教師と子ども
とが力を合わせて追求し探求してい
き、それぞれの持っている力を出し
合い、全体の中により正しいものと
か、より美しいものとかをつくり出
すことによって、その中にある一人
一人を花の咲いた美しいものとして
いく仕事だからである。

改めて、「人にものを教えるとはどういうことなのか、学ぶとはどういう営みなのか。」を考えさせられます。少なくとも、教え込むような一方通行の考えでは、教育の本質は見えないということでしょう。

上の二つの詩のように、大人と子供が「力を合わせて創り上げる」ことに教育の真の姿があるのなら、運動会も、子どもたちにとって教育の理想であり、一人一人の花咲く場になることでしょう。どうぞ天の神様、よろしくお願いいたします。

☆ 図書ボランティアの活動がスタート！



5月11日(木)、図書ボランティアの活動がスタートしました。

今年度も、12名の皆さんに、3グループに分かれてのべ12回、朝の時間を活用して読み聞かせをしていただきます。

全国レベルで、読書に親しむ時間が少なくなっている日本の子ども

たちですが、桧沢小学校も例外ではありません。少しでも良書との出会いを増やし、読書をとおして豊かな心を育てていきたいと考えます。物語を聞き、創造を巡らし自分なりの思いを抱き夢と可能性を広げ、子どもたちが生き生きと生活できるよう願います。

活動の第1回目、図書ボランティアの皆さんは、いつものように明るく元気に読み聞かせをしてくださいました。どうぞよろしくお願いいたします。



☆ お花見弁当給食 … 桜は散っても芝桜の前で！！(5/10)

さくらの花は散ってしまいましたが、学校の芝桜が咲き始めました。5月10日の給食は、どんぐり班に分かれてお花見弁当の給食でした。やはり外で、みんなで食べる給食は格別です。

☆ 避難訓練、消火器の使い方の実技を行いました。(5/8)



天候の都合で延期になっていた避難訓練でしたが、5月8日に実施することができました。みんな無言で、本番さながらの避難行動ができました。

大切な命を守るためには、放送をよく聞いて、指示に従わなくてはなりません。消防署員の方のお話をしっかり聞いており、一年生でも質問にしっかり答えることができました。

今年は、毎日乾燥注意報が発令され、各地で火事が発生しており、大切な命が失われています。ちょっとした油断が大きな事故につながってきます。毎年実施している訓練ですが、繰り返し繰り返し繰り返し行うことで身に付いてきます。

故意的な行為が火事の多くの原因になっています。この時期、子どもたちには、火遊びなどは絶対しないようお話しください。